

新会員登録システムに関する追加説明

以下については、前段の質疑応答に記載の内容と一部重複いたしますが、データの移行作業の表現に関する捉え方に誤解が生じていると思われることから移行作業と紐づけについてあらためて下記に記載しておりますので、ご確認をお願いします。

1. 旧会員登録システム(以下、旧システムという。)の会員データベースについては、日連事務局において新会員登録システム(以下、新システムという。)への移行作業を終えています。

ただし、審判と技術等級については、令和4年度内にデータを反映させる予定です。ご不便をおかけいたしますが、いましばらくお待ちいただきますようお願いいたします。

2. 各登録団体に行っていただく作業は、新システムにログインをしていただき、加盟する団体に個人を紐づけさせる作業です。

3. 旧システムで令和4年度の会員登録が済んでいる会員は、令和5年度に入ってから新システムにおいて、紐づけと会員登録をしていただいても構いません。旧システムで令和4年度の会員登録をしていない会員は、今年度内に新システムにおいて、会員登録をいただく必要があります。

4. 旧システムで会員登録が済んでいる団体であっても、新システムで団体管理者の登録済んでいない場合は、新年度にスムーズに会員登録を進めるためには、今年度中にメールアドレスの登録作業を終了させ、ログインができることを確認し、管理者情報等の登録作業を終わらせておくことを推奨しています。

5. 新システムにおいて、旧会員登録システムの会員登録者を検索しても、会員が出てこない、旧所属加盟団体(都道府県、市町村等)が異なっているというケースなどが一部発生しています。

これらは、新システムに問題があるわけではなく、移行した旧会員登録情報の誤りや、移行作業にタイムラグが生じたこと(移行期間中に発生している新規登録、変更登録、削除等)によるデータ移動の発生、事務局で行った旧会員登録データベースの移行作業における不具合の修正漏れなどが重なったことにより、検索内容と旧データの情報が一致していないことが要因と思われます。

現在も移行後のデータを点検するなかで、誤りを発見したものは、適宜修正をし、お問い合わせのいただいたものは、並行して対応しております。

検索しても会員が出てこないなどのケースは、元データに誤りがある場合が多いため、事務局にお問い合わせいただければ、引き続き対応してまいります。

なお、旧所属加盟団体(都道府県、市町村等)が一致していないケースについては、新システムで会員登録が終われば、令和5年度には正しくなりますので、これにより何か問題が生じることはありません。